




# 株式会社ダイサン

2020年4月期 第1四半期  
決算補足説明資料

A low-angle, upward-looking photograph of a complex blue metal scaffolding structure against a clear blue sky. The scaffolding consists of numerous vertical and horizontal poles connected by diagonal bracing, creating a dense grid of triangles.

**社名** 株式会社ダイサン

**設立** 1975年4月

**本社所在地** 大阪府中央区南本町2丁目6番12号  
サンマリオンNBFタワー3階

**資本金** 5億6,676万円 2019年4月20日現在

**ISO9001** 2000年7月 認証取得

**取引市場** 株式会社 東京証券取引所市場第二部 (4750)

## 2020年4月期から新たに海外事業を追加

当第1四半期連結累計期間における当社グループ（当社および当社の関係会社）が営む事業の内容について、Mirador Building Contractor Pte. Ltd.の株式を取得したことにより、「海外事業」を新たに追加しております。これにより、当第1四半期会計期間より同社を連結対象として、連結決算を開始いたしました。

連結範囲

従来  
の事業範囲

株式会社ダイサン



### ■ 施工サービス事業

ビケ足場等を使用した設計、施工サービス



### ■ 製商品販売事業

ビケ足場、枠組み足場及び単管足場用仮設機材の開発・製造・販売および一般仮設材の製造販売



2019年5月10日取得

Mirador Building  
Contractor Pte. Ltd.



### ■ 海外事業

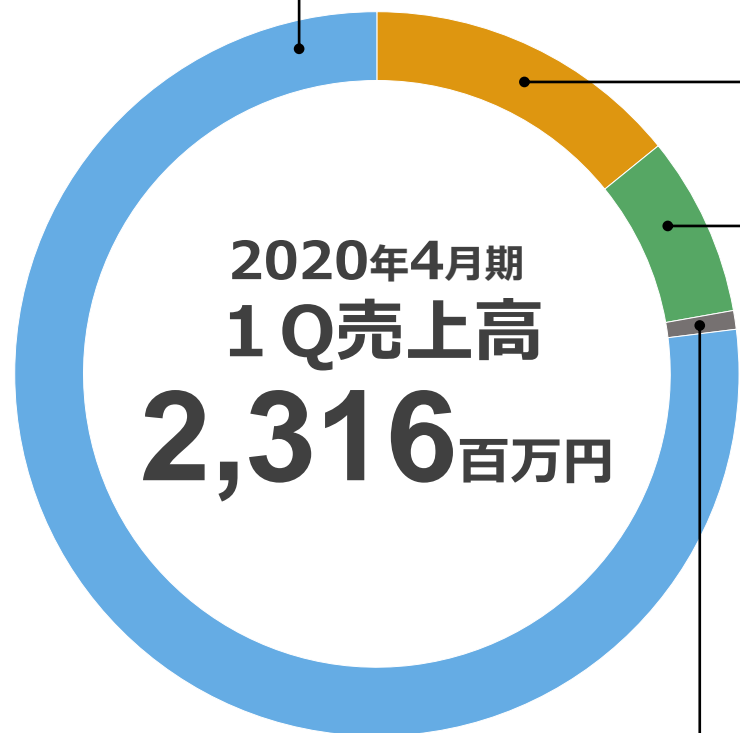
シンガポールにて主にプラントのメンテナンス向けに、足場工事を中心とした熱絶縁工事や電気工事などの付帯工事を受注する事業を展開

# 第1四半期業績概要

(単位：百万円)

	非連結			連結
	前期1Q実績	当期1Q実績	前期同期比	当期1Q実績
売上高	1,850	2,130	115.1%	2,316
売上原価	1,268	1,452	114.5%	1,597
売上総利益	581	677	116.5%	718
販管費	596	617	103.5%	772
営業利益 又は営業損失	△14	60	—	※ △54
経常利益 又は経常損失	△12	64	—	△51
四半期純利益 又は四半期純損失	△19	33	—	—
親会社株主に帰属する 四半期純損失	—	—	—	△79

※ 2019年5月10日にMirador Building Contractor Pte. Ltd.の株式を取得し、子会社化したことによるアドバイザー費用等の101百万円を一時に販売費及び一般管理費に計上しております。



## 77.0% 施工サービス事業

ビケ足場等を使用した設計、施工サービス



## 14.2% 製商品販売事業

ビケ足場、枠組み足場等足場用仮設機材の開発・製造・販売および一般仮設材の製造販売



## 8.0% 海外事業

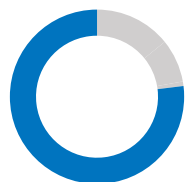
シンガポールにて主にプラントのメンテナンス向けに、足場工事を中心とした熱絶縁工事や電気工事などの付帯工事を受注する事業を展開

## 0.8% その他

業務受託及び保険代理店ほか

# 第1四半期 業績概要 施工サービス事業

セグメント情報



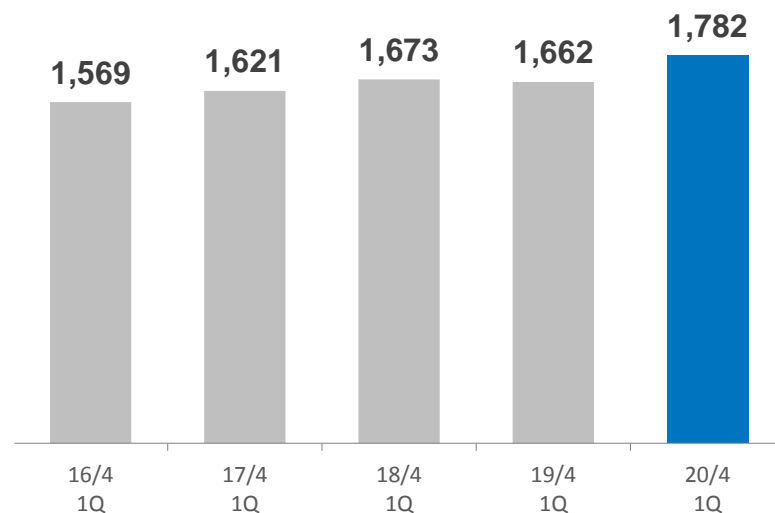
売上構成比  
77.0%

(単位：百万円)

	金額		前期同期差額	前期同期比
	前期1Q	当期1Q		
売上高	1,662	1,782	+120	107.2%
売上総利益	525	586	+61	111.6%

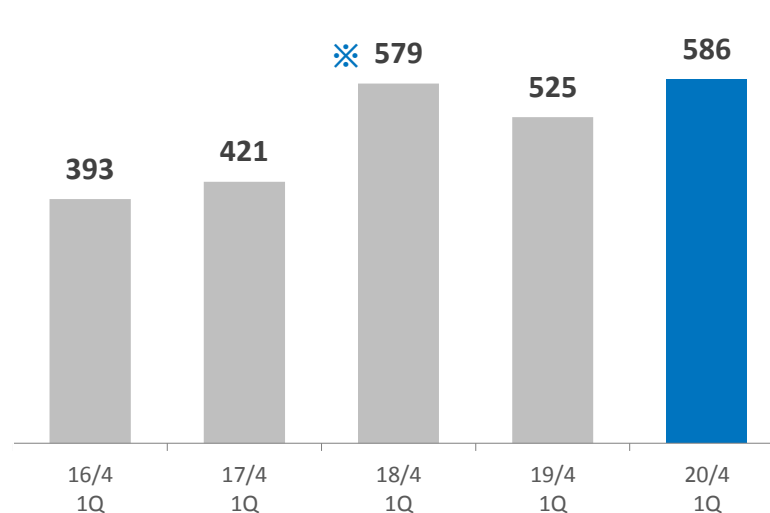
(単位：百万円)

## 売上高



(単位：百万円)

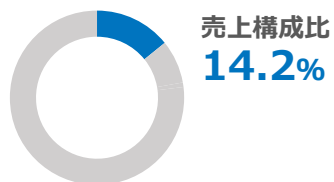
## 売上総利益



※ 2016年8月 営業基盤の拡大とお客様対応力強化を目的に、施工管理担当者を営業担当者へ転換させたことにより、売上原価が減少し、販管費が増加しております。

# 第1四半期 業績概要 製商品販売事業

セグメント情報

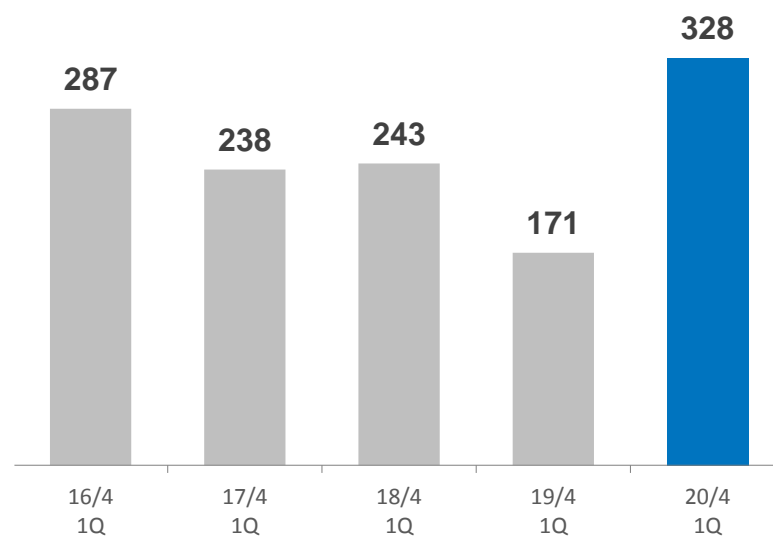


(単位：百万円)

	金額		前期同期差額	前期同期比
	前期1Q	当期1Q		
売上高	171	328	+156	191.5%
売上総利益	46	78	+31	166.5%

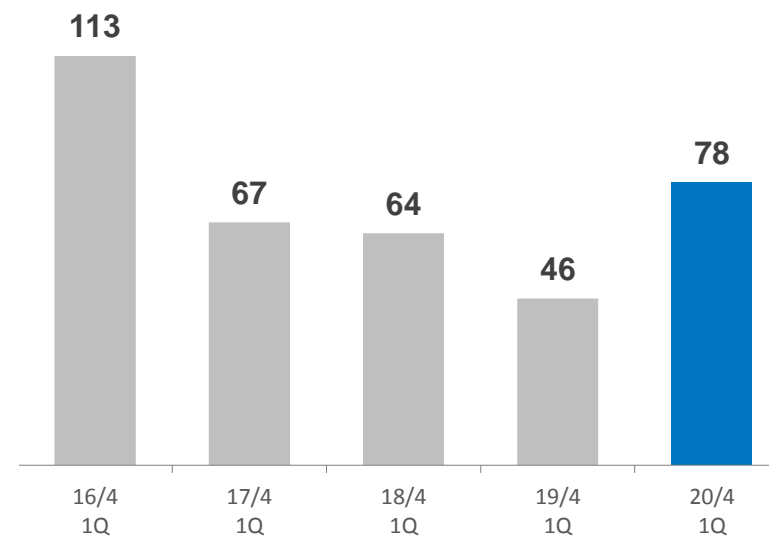
(単位：百万円)

## 売上高



(単位：百万円)

## 売上総利益





(単位：百万円)

	金額		前期同期差額	前期同期比
	前期1Q	当期1Q		
売上高	—	<b>186</b>	—	—
売上総利益	—	<b>40</b>	—	—

- ※1 2020年4月期よりセグメントに海外事業部を追加しているため、対前期差額及び前期比を記載しておりません。
- ※2 子会社化の時期の関係上、連結対象となる月数は2ヵ月間となります。

事業に繋がりの強い石油関連業界において、米中貿易摩擦の影響からも弱さが残り、大型のプロジェクトが無かったことから、業績は軟調となりました。



# 第1四半期 業績概要 その他

セグメント情報

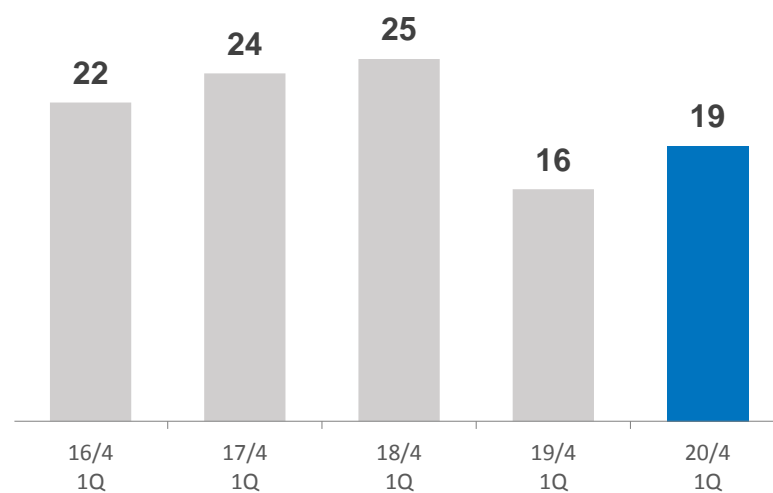


(単位：百万円)

	金額		前期同期差額	前期同期比
	前期1Q	当期1Q		
売上高	16	19	+2	115.5%
売上総利益	9	13	+3	141.5%

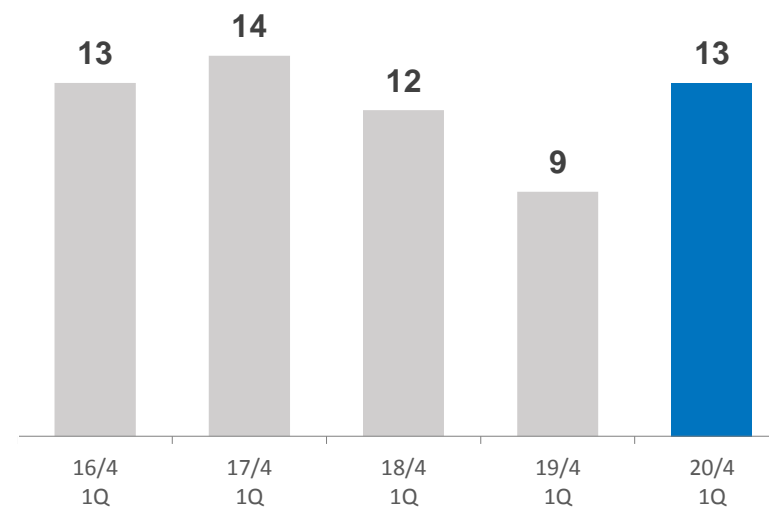
(単位：百万円)

## 売上高



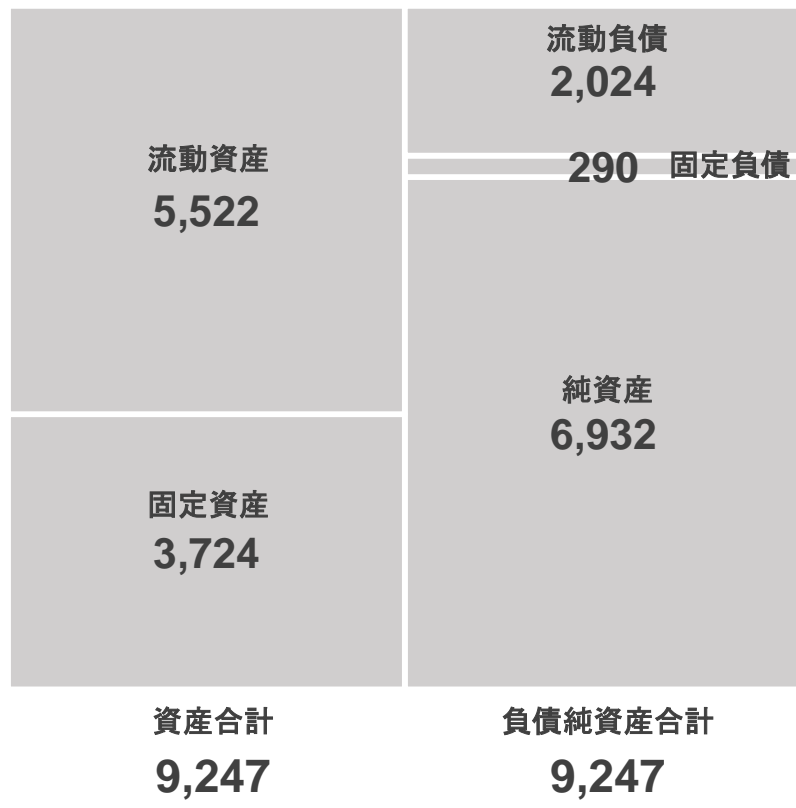
(単位：百万円)

## 売上総利益



(単位：百万円)

## 前期末 (参考：非連結)

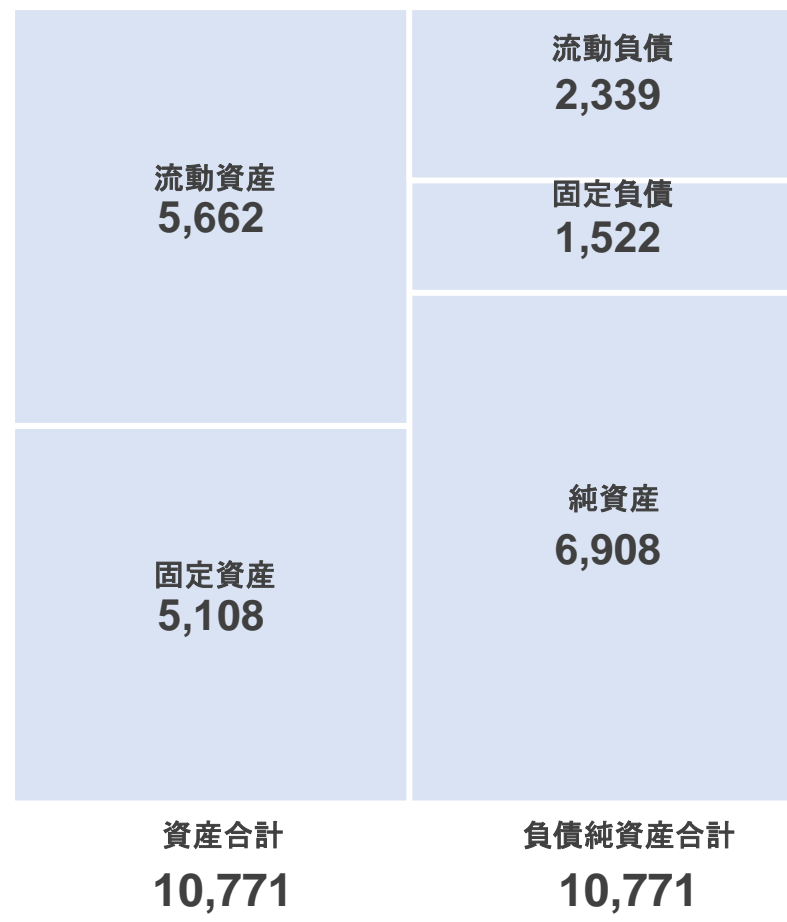


自己資本比率  
一株当たり純資産

75.0%  
1,080.97円

(単位：百万円)

## 当期 1 Q (連結)

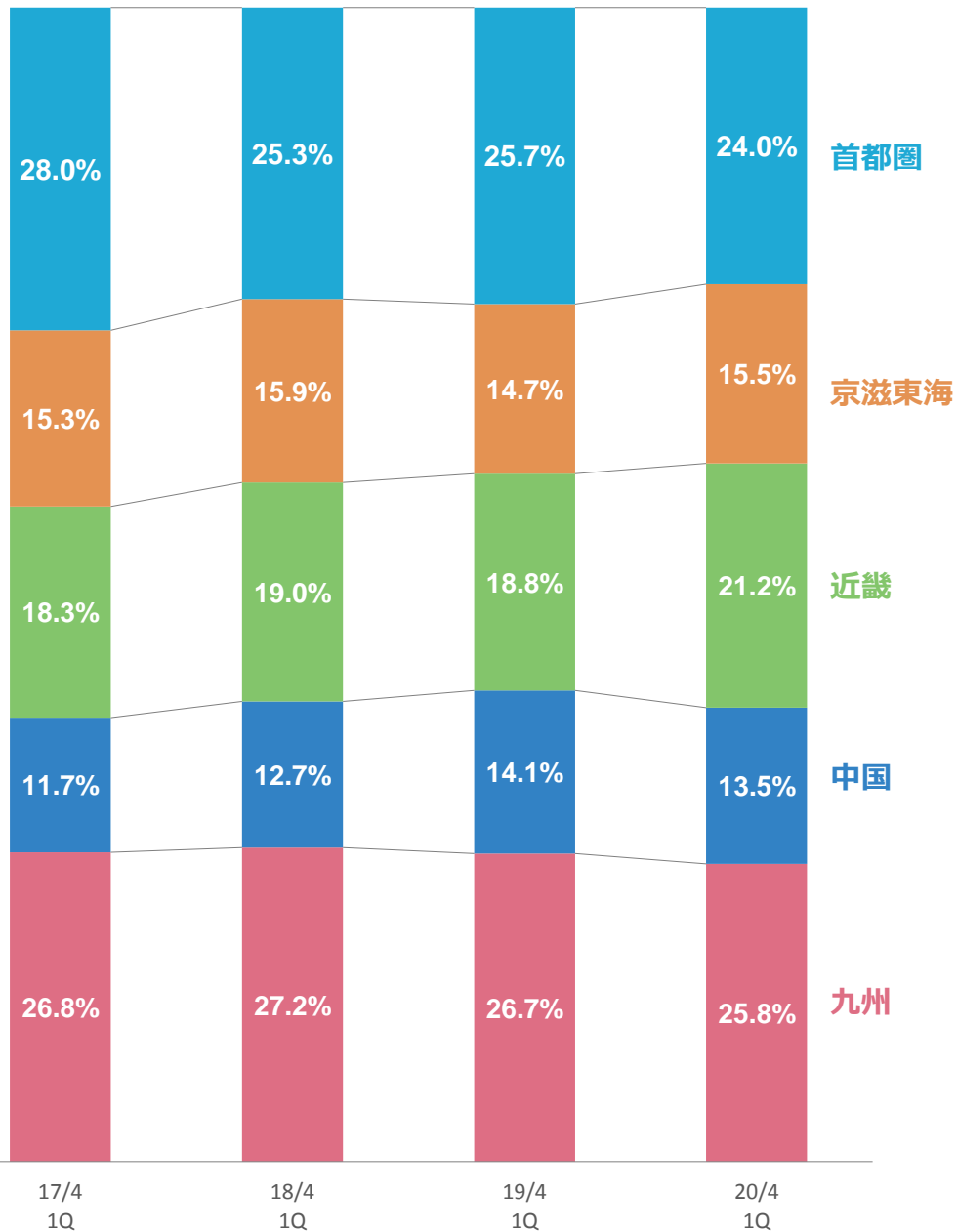


自己資本比率  
一株当たり純資産

62.7%  
1,053.64円

# 施工サービス事業 エリア別売上高

セグメント情報



## 施工サービス事業における 当事業年度の主な設備の異動

該当事項はありません。

# 施工サービス事業 商品別売上高

セグメント情報



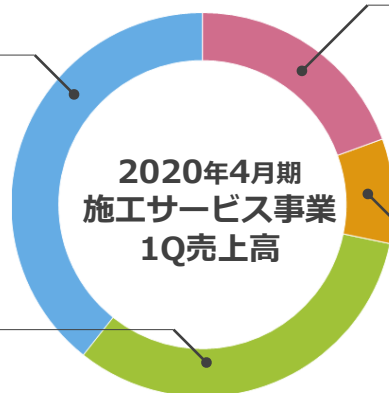
注文住宅 **39.3%**

主に施主様が土地を購入し、  
建物を建築する際の足場  
※1棟の受注が多い



リフォーム **32.4%**

増改築工事、外装工事などの  
リフォーム現場向け足場



大型建築物 **19.4%**

マンション、工場、店舗などの  
大型建築物向け足場



分譲住宅 **8.8%**

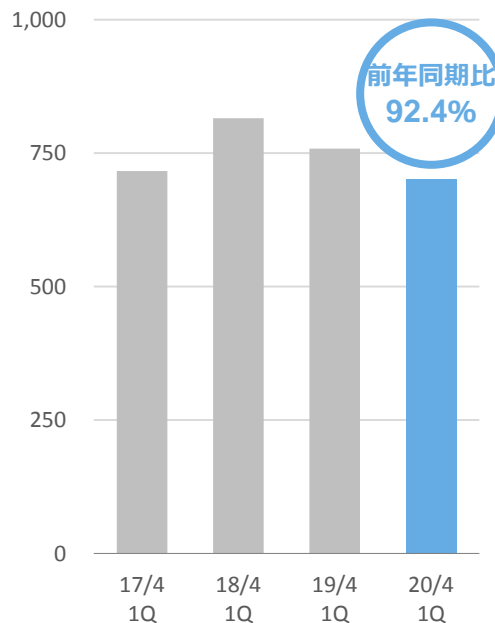
主に不動産会社が土地を購入し、  
建物を建築する際の足場  
※複数棟の受注が多い



中期経営計画  
重点取組み

## 注文住宅

(百万円)



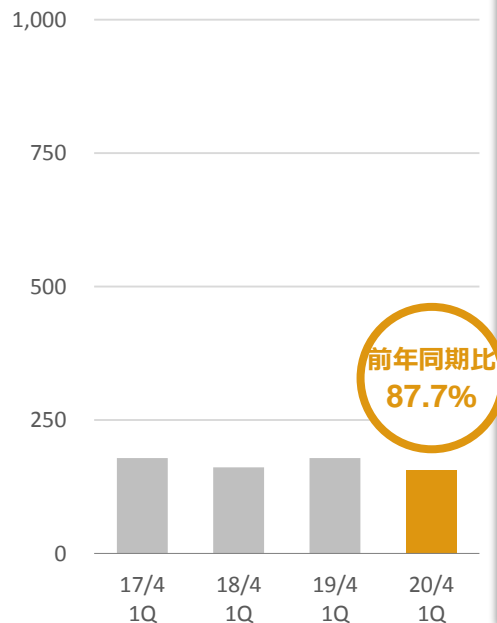
## リフォーム

(百万円)



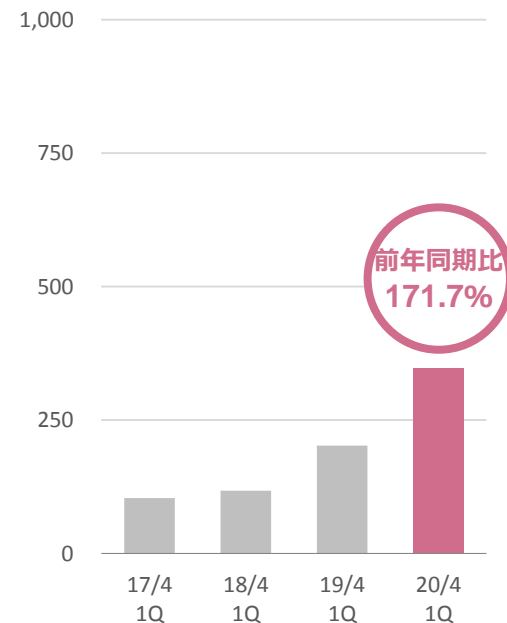
## 分譲住宅

(百万円)



## 大型建築物

(百万円)



(単位：百万円)

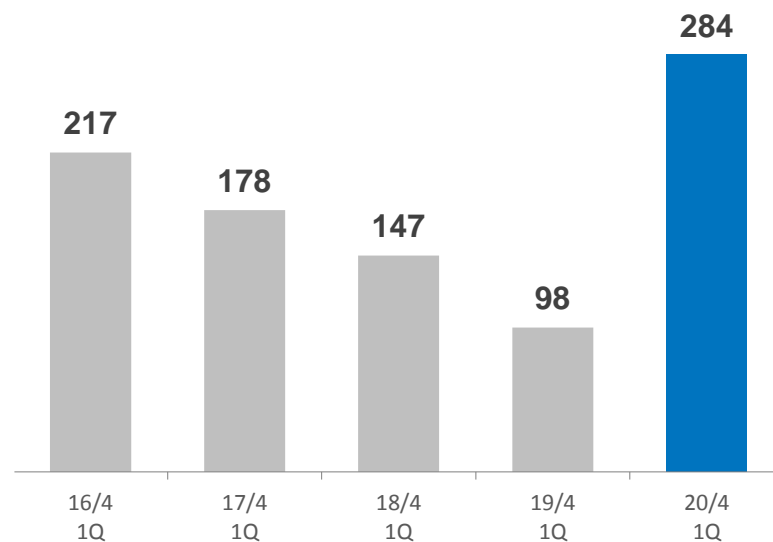
	金額		前期同期差額	前期同期比
	前期1Q	当期1Q		
ビケ部材等 ※1	98	284	+185	288.4%
一般仮設 ※2	72	43	△29	59.9%

※1 当社が製造する「ビケ足場」の各種部材他、新型足場

※2 ビルなどの中高層建築工事や橋梁などの土木工事で使われる一般仮設材

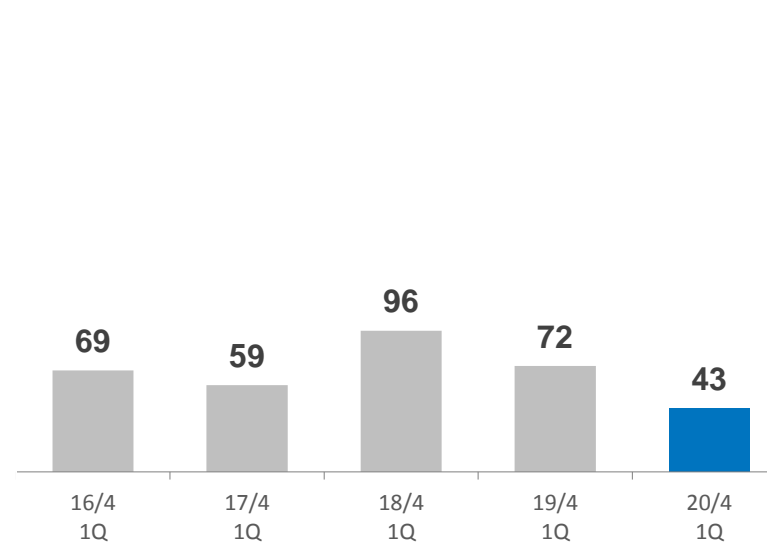
(単位：百万円)

## ビケ部材等



(単位：百万円)

## 一般仮設



## 当期の見通し 業績予想



今後の見通しとしまして、当社に関連の深い住宅業界におきましては、住宅ローン金利は低位で推移するものと考えられますが、2019年10月に予定されている消費税増税による駆け込み需要は、前回増税時ほど影響せず、業績への影響は限られたものになると思われます。また、建設業における人手不足は厳しさを増し、労働力確保はさらに難しくなると想定されます。

このような環境の中、中期経営計画にて掲げている5つの重点戦略をさらに進め、中層大型建築物向け足場施工と製商品販売の拡大、建設現場向けのサービス開発と販売、また、2019年5月10日に子会社化を行ったシンガポールのプラント向けメンテナンス工事会社を中心とした海外市場とインフラメンテナンス市場の開拓を積極的に進めて参ります。

(単位：百万円)

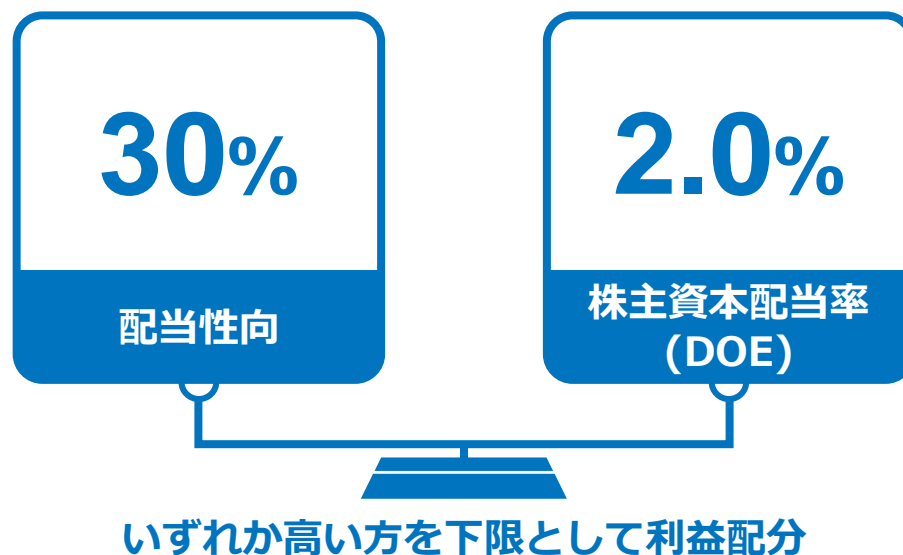
	金額		前期差額	前期比
	19/4期実績 (参考：非連結)	20/4期予想 (連結)		
売上高	8,506	9,600	—	—
営業利益	608	700	—	—
経常利益	616	700	—	—
親会社株主に帰属する 当期純利益	396	470	—	—

(注) 当社は、2020年4月期より連結決算を開始しているため、対前期差額及び前期比を記載しておりません。

## 配当方針

当社は、株主の皆様への利益還元と業績を拡大していくための内部留保とのバランスを考慮し、適切な配当を行う事を基本方針としております。なお、内部留保金につきましては、継続的な業績の伸張を図るため、事業拡大と経営基盤の強化に対し、重点的に投資を行ってまいります。

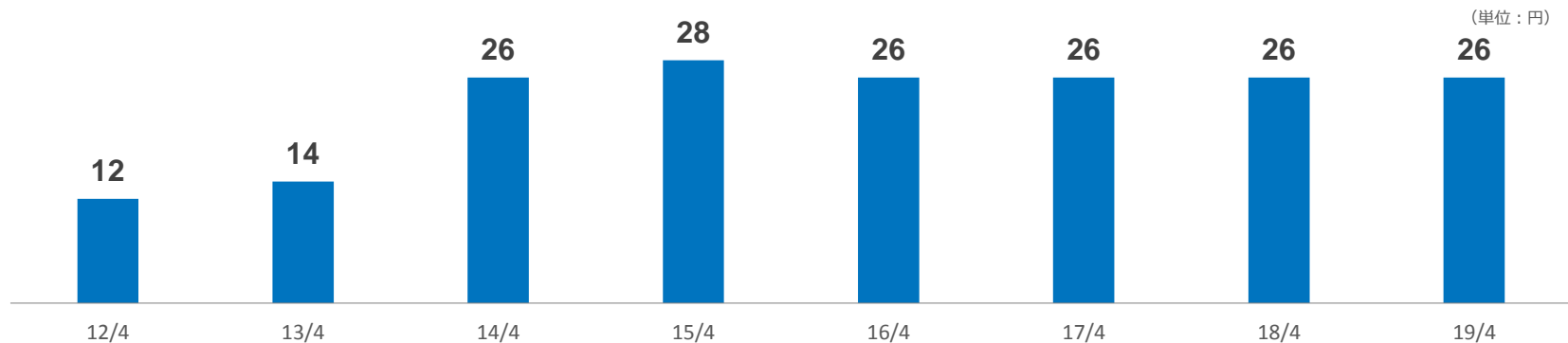
当期におきましては、企業価値の向上と株主の皆様への還元の結びつきをより明確にできるよう、配当性向30%、もしくは株主資本配当率（DOE）2.0%のうち、いずれか高い方を下限として利益配分させていただくことを基本方針といたします。



これらの方針により、当期の配当金は、中間13円、期末13円の1株当たり年間配当金26円とさせていただく予定であります。なお、株価の動向、経営環境の変化等を考慮した上で、適宜、自己株式の取得を検討してまいります。

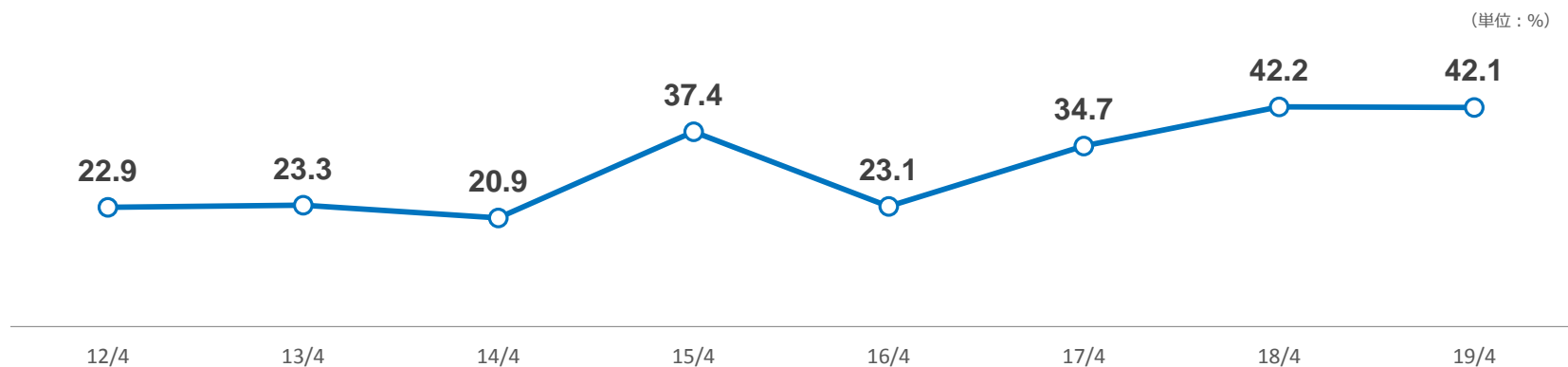
# 来期の見通し 配当方針

## 1株当たり 配当金

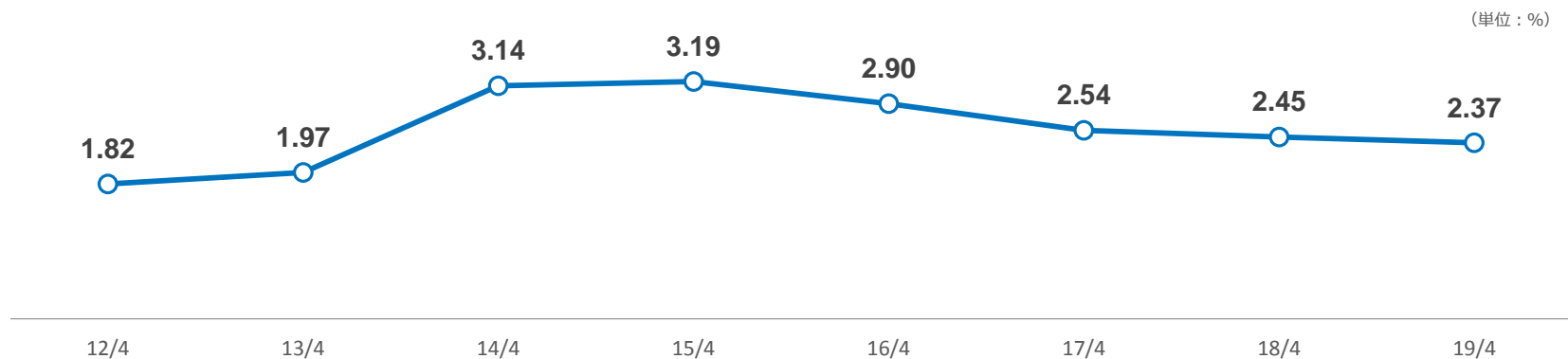


15/4期は、設立40周年記念配当2円を含めて記載しております。

## 配当性向



## 株主資本配当率 (DOE)



株主資本については、配当による流出前の値を使用しております。



## 参考資料

DAISAN®

	14/4 (1Q) 非連結 (百万円)	15/4 (1Q) 非連結	16/4 (1Q) 非連結	17/4 (1Q) 非連結	18/4 (1Q) 非連結	19/4 (1Q) 非連結	20/4 (1Q) 連結
売上高	2,222	1,792	1,879	1,884	1,942	1,850	2,316
売上原価	1,489	1,261	1,359	1,380	1,285	1,268	1,597
売上総利益	733	531	520	503	656	581	718
販売費及び一般管理費	385	407	425	430	568	596	772
営業利益又は営業損失	347	124	95	72	88	△14	△54
経常利益又は経常損失	363	135	114	76	89	△12	△51
当期純利益又は当期純損失	216	78	62	41	50	△19	-
親会社株主に帰属する四半期純損失	-	-	-	-	-	-	△79

	14/4 非連結 (百万円)	15/4 非連結	16/4 非連結	17/4 非連結	18/4 非連結	19/4 非連結	20/4(1Q) 連結
総資産	9,643	9,107	7,980	7,939	8,291	9,247	10,771
たな卸資産	530	423	503	529	453	586	647
流動資産	6,043	5,043	5,241	4,828	5,027	5,522	5,662
固定資産	3,600	4,064	2,739	3,111	3,264	3,724	5,108
流動負債	2,324	1,412	1,620	1,288	1,400	2,024	2,339
固定負債	638	562	221	194	185	290	1,522
自己資本	6,680	7,131	6,138	6,457	6,705	6,932	6,756
資本合計/純資産合計	6,680	7,131	6,138	6,457	6,705	6,932	6,908
資本金	566	566	566	566	566	566	566
負債・純資産合計	9,643	9,107	7,980	7,939	8,291	9,247	10,771

※ 20/4月期より連結決算を開始しております。

## ご注意

本資料の予想数値は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

この資料で提供される全ての情報は、著作権法およびその他の法律により保護されています。無断での引用や転載、複製は禁じられております。